

# 東京2020大会時におけるメディア関係者バスの乗降場所の設置について

## 1 経緯

東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会（以下「組織委員会」という。）は、大会期間中、メディア関係者のためのバス乗降場所を各地に設けることとしており、区内においても、区道をはじめ道路上に設置していく旨の説明があった。

## 2 乗降場の概要

※別紙 輸送サービスの概要（組織委員会資料）

【区内乗降場利用箇所数（予定）】（京橋・日本橋地区内）

	オリンピック		計	パラリンピック		計
	TM	DDS		TM	DDS	
国道	1	0	1	1	0	1
都道	4	1	5	2	0	2
区道	5	1	6	1	0	1
計	10	2	12	4	0	4

## 3 今後の進め方

組織委員会が地域への説明に取り組んでいくことから、具体的な乗降場の設置にあたっては、歩行者や近隣への影響を最小限に留めるよう配慮するとともに、地域への丁寧な説明を行うよう調整していく。

また、円滑なメディア関係者への誘導や地域混雑緩和のため、誘導スタッフの配置についても協議・調整していく。

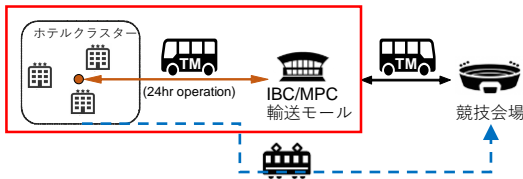
# ■輸送サービスの概要①（TMサービス）

## 大会関係者バスの乗降場所利用について（メディアホテル）

### 1. 輸送サービスの概要（メディア：TMサービス）

#### ○概要

- IBC/MPC東側に設置されるメディア輸送モールを中心としたハブ&スポーク方式のサービスを提供する
- 主にコーチバスタイプで提供
- また、メディア関係者は、公共交通機関も利用する（概念図）



#### OTMサービス内容

- メディア輸送モール⇄ホテル  
(提供時間：24時間運行)
- メディア輸送モール⇄競技会場

#### ○提供期間（原則）

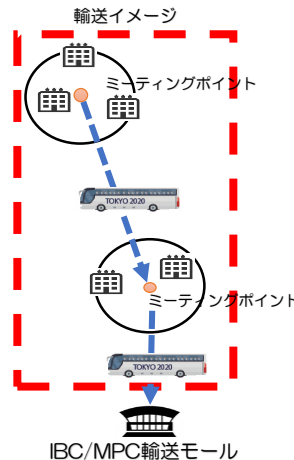
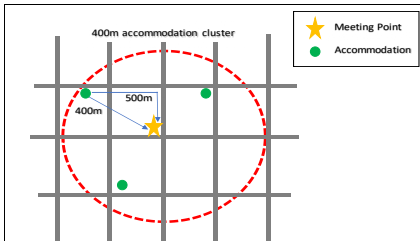
【オリ】開会式14日前～閉会式3日後まで（2020/7/10～2020/8/12）

※パラリンピック期間については、現在検討中

#### ○運行頻度：原則30～60分頻度

#### ○乗降場所の設定

- ホテルは半径概ね500m圏内のクラスターを組み、中心にミーティングポイントを設け、そこからメディア輸送モール行きのTMを提供（ミーティングポイントまでは徒歩）
- 複数のミーティングポイントを経由する

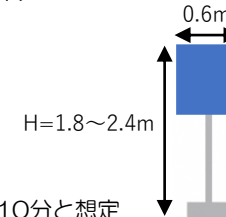


### 2. 乗降場として利用する場合のお願い

○人員配置：誘導スタッフ等の人員を必要に応じて組織委員会で配置予定

○バス停留所サイン：

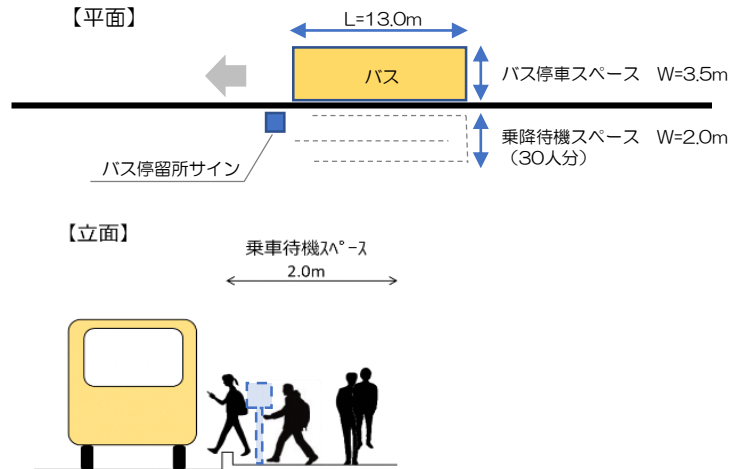
関係者のバス乗降場所とわかる看板等明示を行う予定  
(大きさやデザインは検討中)



○バスの運行：乗降時間は約10分と想定

○乗降場として必要なスペース

- バス停車スペース W=3.5m×L=13.0m
- 乗降待機スペース W=2.0m×L=13.0m



# ■輸送サービスの概要②（DDSサービス）

## 大会関係者バスの乗降場所利用について（OBSホテル）

### 1. 輸送サービスの概要（OBS：DDS(Direct and Dedicated Service)）

#### ○概要

- ・OBSホテルとOBSクルーが担当する会場を結ぶOBS直行専用輸送サービス
- ・主にコーチバスタイプで提供

（概念図）



#### ○提供期間（原則）

【オリ】原則開会式14日前から閉会式3日後まで  
(2020/7/10～2020/8/12)

※パラリンピック期間については、現在検討中

#### ○運行頻度

競技日：競技時間等に基づき運行（行き帰り各2便程度）

非競技日：競技時間等に基づき運行（行き帰り各2便程度）

#### ○乗降場所の設定

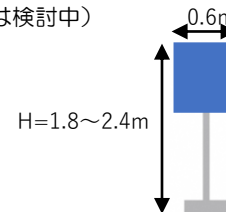
- ・原則、宿泊ホテルにバスの乗降所を設定
- ・ホテルにバスの乗降が不可能な場合、ホテルから徒歩圏内でバス乗降場所を設定する

### 2. 乗降場として利用する場合のお願い

○人員配置：誘導スタッフ等の人員を組織委員会で配置予定なし

#### ○バス停留所サイン：

関係者のバス乗降場所とわかる看板等明示を行う予定  
(大きさやデザインは検討中)

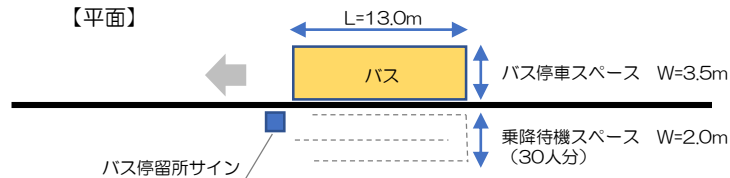


○バスの運行：乗降時間は約15分と想定  
停車時間は最大45分と想定

#### ○乗降場として必要なスペース

- ・バス停車スペース W=3.5m×L=13.0m
- ・乗降待機スペース W=2.0m×L=13.0m

【平面】



【立面】

